

保健福祉生活環境委員会関係

保健福祉関係

- 新型コロナ対策の広報について** 国や県で様々な支援策が示されているが、県民には分かりづらい。しっかりと広報に取り組んでほしい。
- 発達障がい児への早期支援の取り組み** 子どもの発達障がいの早期の気づきや早期支援についての課題と対応を質問し、継続的な支援を要請。
- 介護保険制度について** 制度発足時と比較して、要介護認定は1.8倍、介護給付費は2.5倍の中で、制度未利用者の自殺に対策が必要では。
- 県内の国民健康保険料の水準の統一について** 県内の市町村の国民健康保険料(税率)は1.52倍の格差があるが、早急に水準の統一が必要ではないか。
- 子どもの貧困対策について** 子どもの貧困対策推進計画の見直しにあたって、見直し方針と重点的な取り組みについて。
- 若年性認知症の本人と家族の支援について** 若年性認知症の方やその家族の身近で、就労支援やカフェ等が広がっていない原因はどこにあるのか。

他の質問項目

- コロナウイルス感染症の後遺症への対応 ● 福祉系高等学校での介護実習の充実について ● 心のバリアフリー化の推進について ● 認知症高齢者等の安全・安心対策について ● 不妊治療について ● 社会的養護の推進について ● 小児救急医療体制と小児科医師の確保について ● 障がい者スポーツの振興について



佐伯市・障がい者就労支援施設にて

生活環境関係

- 太陽光発電施設の環境面への配慮について** 太陽光発電設備の設置や維持管理、撤去等について適切な対応を求める条例を制定する考えはないか。
- 日出生台における米軍実弾射撃訓練等への対応** 米軍が日出生台実弾射撃訓練で演習時間協定を破ったことに対し、周辺住民の暮らしを守るための対処を質問。
- ダイバーシティ社会の実現について** 同性婚の方々のパートナーシップ制度やそれに伴うファミリーシップ制度の導入が必要ではないか。
- 女性支援法に基づく取り組みについて** 就労・貧困・暴力・家庭関係などの問題に対する支援の考え方が保護を目的とした考え方からどのように変わってゆくのか。
- ユネスコエコパークについて** 祖母・傾・大崩ユネスコエコパークを今後どのように生かしていくか。また環境整備をどう進めていくか。

他の質問項目

- 人権尊重社会づくりについて ● SNS上の誹謗中傷対策について

文教警察委員会関係

文教関係

- 地域と連携した高校定員確保対策について** 「地域の高校活性化支援事業」は地域との連携は進んでいるが定員確保には至っていない。その成果と課題は。
- 教員不足への対応について** 教員不足の実態と対応は。教職を敬遠する若者に県の10年3人事地域が大きく影響している。廃止も含めて検討を。
- 外国人生徒の特別入試について** 特別措置だけでは、母国語が日本語でない生徒の救済は難しい。外国からの生徒が増える中で、特別入試対象校の見直しも必要。
- 特別支援学級の学級編成について** 特別支援学級の定員は8名であるが、たいへんな状況を鑑み、定数の改善が必要ではないか。
- 発達障がい疑われる子どもたちへの支援** 年々発達障がい疑われる子どもたちが増えている。支援を行う人員の確保が必要ではないか。

他の質問項目

- 海洋科学高校実習船の共同運航継続のための海事職員確保策 ● 投票率向上のための主権者教育の充実を ● 歴史遺産としての城の活用について ● 夜間中学開設について ● 公立小中学校のバリアフリー化の推進について ● コロナ禍における児童生徒の学びについて ● 小中学校における自動水栓による感染防止対策について ● 学校におけるICT支援員の配置について ● 不登校児童・生徒の現状と対策について ● 持続可能な開発のための教育(ESD)について ● フリースクールへの安定的・継続的支援について ● 県内一周駅伝競走大会の今後について



夜間中学についての講演会を開催

警察関係

- 犯罪発生時のSNS活用について** 通り魔的な犯罪が発生した際、SNSは周知の重要な手段。各SNSの特性をいかに活用するか。
- 薬物乱用防止について** 令和元年の薬物事犯検挙人数は一万人を超えた。県内でも、若年層を中心に4,570人になったが、対策が必要では。
- 子どもの交通安全対策と交通事故防止対策** 子どもたちに対する交通安全対策の取り組みと課題は。車の速度違反などの交通事故防止対策はどのように進めていくのか。

他の質問項目

- 孤独死における検視のあり方について

商工観光労働企業委員会関係

酒蔵を活用した観光振興を

今や地酒イベントは数十万人規模の集客力を持っており、飲食・ホテル・交通事業者との連携で取り組むべき。

由布市TICとツーリズムおおいとの連携について

県の観光振興には湯布院の知名度は大きな武器になる。このために由布市TICをツーリズムおおいの分室に。

ユニバーサルツーリズムについて

高齢者、障がい者、妊婦や幼児連れの家族などが安心して旅を楽しめるユニバーサルツーリズムに取り組んでは。

介護休業制度の周知

育児休業と比べ、介護休業は周知が進んでいない現状がある。事業主、労働者に向けた広報の充実について。

他の質問項目

- 障がい者の起業サポート体制について ● 介護離職ゼロの大分県づくりについて ● 半導体産業の活性化について ● 大分港大在地区の利用促進について ● サイクルツーリズムについて ● 電気自動車の普及について



吉岐市・自然エネルギー活用事例を学ぶ

会派所属議員



ひらいわ じゅんこ 5期
平岩 純子
選挙区: 大分市
(委員会)
農林水産委員会
新型コロナ対策特別委員会委員長



たまだ てるよし 4期
玉田 輝義
選挙区: 豊後大野市
(委員会)
福祉保健生活環境委員会
議会運営委員会



もりなが のぶゆき 3期
守永 信幸
選挙区: 大分市
(委員会)
文教警察委員会



おじま やすひこ 3期
尾島 保彦
選挙区: 宇佐市
(委員会)
農林水産委員会
議会運営委員会



ばば はやし 3期
馬場 林
選挙区: 中津市
(委員会)
文教警察委員会
新型コロナ対策特別委員会



こじま ひでゆき 3期
小嶋 秀行
選挙区: 大分市
(委員会)
総務企画委員会



はらだ たかし 3期
原田 孝司
選挙区: 別府市
(委員会)
総務企画委員会
新型コロナ対策特別委員会



ふじた まさみち 3期
藤田 正道
選挙区: 大分市
(委員会)
商工観光労働企業委員会



きだ のぼる 2期
木田 昇
選挙区: 大分市
(委員会)
商工観光労働企業委員会
議会運営委員会
新型コロナ対策特別委員会



たかはし はじめ 1期
高橋 肇
選挙区: 臼杵市
(委員会)
文教警察委員会



にのみや けんじ 2期
二ノ宮 健治
選挙区: 由布市
(委員会)
福祉保健生活環境委員会委員長
新型コロナ対策特別委員会



はの たけお 2期
羽野 武男
選挙区: 日田市
(委員会)
福祉保健生活環境委員会
議会運営委員会



うらの ひでき 1期
浦野 英樹
選挙区: 大分市
(委員会)
土木建築委員会
広報委員会副委員長



なりさこ けんじ 1期
成迫 健児
選挙区: 佐伯市
(委員会)
土木建築委員会
議会運営委員会